

浜の情報： 壱岐水産業普及指導センター
令和2年7月8日
壱岐栽培センターで水産教室を実施しました。

壱岐栽培センターでは地元の三島小学校の児童を対象に水産教室を毎年数回開催しています。

今回は、三島小学校の全校児童（4名）を対象に、壱岐市水産課、壱岐水産業普及指導センター、壱岐栽培センター、壱岐市地域おこし協力隊が講師となり、水産教室を開催しました。

児童たちは、「壱岐市の水産業」「イカ、ウニ、アワビの生態」の講義を受けたあと、栽培センターで生産されている、アワビ、アカウニ、カサゴ種苗の餌やりや水槽掃除、放流などを体験しました。

また、生徒たちは、カタクチイワシの煮干から胃内容物や耳石を取り出し、顕微鏡を使って観察することにも挑戦しました。

最後の質疑応答では、「なぜ放流魚にカサゴを選んでいるのか」、「ウニやサザエの餌は栽培センターで作れないのか」、「漁業者は地球温暖化対策として何か取り組んでいるか」など鋭い質問が多くでました。

水産教室を機会に、参加した児童の中から、将来漁村を支える漁業者が出てくることを期待しています。

